確率の 求め方

中2／解き方プリント 項目3／目標 15分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

きまり① 確率 ＝ 条件に 合う 場合の数 ÷ 全部の 場合の数（約分する。0以上 1以下）
きまり② 条件に 合う ものを 1つずつ 書き出して 数える。倍数は その 数も 入れる。1は 素数では ない
きまり③ 「以上・以下」は その 数を ふくむ。「未満・より 大きい」は ふくまない
きまり④ 「AでもBでも ある」は 両方に 当てはまる もの。分母は 全部の 数（ほかの 色の 個数では ない）

れい 1〜12の カードから 1枚 ひく。4の倍数は 4、8、12 の 3通り、全部は 12通り → $\frac{3}{12} = \frac{1}{4}$

◯ 倍数は 全部 書き出して 数える

× 見つけた 1つだけを 数える

・「確率の求め方」の 問題。くじ・玉・さいころ・硬貨は どの 結果も 同じ 程度に 起こる ものと する。大問1・2の 答えと、大問3の 正しい 答えは、確率なら 約分した 分数、場合の数なら 数だけを 四角に 書く。
・大問3は、「正しい」「まちがい」の どちらかを ○で かこみ、まちがいなら 正しい 答えを、正しい 答案なら「同じ」と 四角に 書く。

大問1 合う 数・全部の 数・確率

(1) **1〜15の カード15枚から 1枚 ひく。5の倍数の カードが 出る 確率**

合う 場合の数 ＿＿＿ 通り　全部の 場合の数 ＿＿＿ 通り　確率 ＿＿＿

(2) **1〜30の カード30枚から 1枚 ひく。2の倍数でも あり 5の倍数でも ある カードが 出る 確率**

合う 場合の数 ＿＿＿ 通り　全部の 場合の数 ＿＿＿ 通り　確率 ＿＿＿

大問2 確率を 求める

(1) **赤玉 4個、白玉 9個の 袋から 玉を 1個 取り出す。赤玉が 出る 確率**　確率 ＿＿＿

(2) **1〜11の カード11枚から 1枚 ひく。素数の カードが 出る 確率**　確率 ＿＿＿

(3) **1〜20の カード20枚から 1枚 ひく。6未満の カードが 出る 確率**　確率 ＿＿＿

大問3 答案を 調べて 直す

(1) **赤玉 3個、白玉 8個の 袋から 玉を 1個 取り出す。赤玉が 出る 確率**
さくらさん「赤玉は 3個、ほかの 玉は 8個 だから $\frac{3}{8}$」

正しい　まちがい　　正しい答え ＿＿＿

(2) **1〜20の カード20枚から 1枚 ひく。4の倍数の カードが 出る 確率**
さくらさん「条件に 合うのは 4、8、12、16、20 の 5通り、全部で 20通りだから $\frac{1}{4}$」

正しい　まちがい　　正しい答え ＿＿＿

見直し □ 条件に 合う ものを 全部 書き出した □ 境目の 数を 確かめた □ 分母は 全部の 数 まちがい（ ）問

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「確率」のプリント一覧がひらきます

確率を 選ぶ ドリル①

中2／ドリル 項目3 ①（選ぶ）／目標 10分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

・「確率の求め方」の 問題。くじ・玉・さいころ・硬貨は どの 結果も 同じ 程度に 起こる ものと する。
大問1は、正しい 確率を 1つ ○で かこむ。
・大問2は、分母に なる 数を 1つ ○で かこむ。
・大問3は、条件に 合う カードの 記号を すべて、「、」で 区切って 四角に 書く（○は つけない）。

大問1 確率を ○で かこむ

(1) 1～14の カード14枚から 1枚 ひく。7の倍数の カードが 出る 確率

$\frac{1}{14}$ $\frac{1}{7}$ $\frac{1}{6}$

(2) 1～10の カード10枚から 1枚 ひく。7以上の カードが 出る 確率

$\frac{2}{5}$ $\frac{3}{10}$ $\frac{2}{3}$

(3) 1～36の カード36枚から 1枚 ひく。3の倍数でも あり 4の倍数でも ある カードが 出る 確率

$\frac{7}{12}$ $\frac{1}{11}$ $\frac{1}{12}$

(4) 1～13の カード13枚から 1枚 ひく。素数の カードが 出る 確率

$\frac{7}{13}$ $\frac{6}{13}$ $\frac{6}{7}$

大問2 分母に なる 数を ○で かこむ

(1) 赤玉 4個、白玉 7個の 袋から 玉を 1個 取り出す。赤玉が 出る 確率を 分数で 表す。分母に なる 数は どれか

11個 4個 7個

(2) 赤玉 2個、白玉 3個、青玉 5個の 袋から 玉を 1個 取り出す。青玉が 出る 確率を 分数で 表す。分母に なる 数は どれか

5個 10個 2個

大問3 条件に 合う カードを 選ぶ

(1) 1～40の カードの うち、3の倍数でも あり 5の倍数でも ある ものを すべて 選ぶ

ア 5　　イ 9　　ウ 15

エ 20　　オ 30　　カ 35

答え ＿＿＿＿＿＿

(2) 1～20の カードの うち、素数の ものを すべて 選ぶ

ア 1　　イ 2　　ウ 9

エ 11　　オ 15　　カ 17

答え ＿＿＿＿＿＿

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「確率」のプリント一覧がひらきます

確率を 求める ドリル②

中2／ドリル 項目3 ②（書く）／目標 12分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

・「確率の求め方」の 問題。くじ・玉・さいころ・硬貨は どの 結果も 同じ 程度に 起こる ものと する。大問1は、合う 場合の数・全部の 場合の数・確率を 四角に 書く。
・大問2・3は、確率を 四角に 書く。確率は 約分した 分数、場合の数は 数だけで 書く。

大問1 合う 数・全部の 数・確率

(1) 1～50の カード50枚から 1枚 ひく。7の倍数の カードが 出る 確率

合う 場合の数 ［　　］通り　全部の 場合の数 ［　　］通り　確率 ［　　］

(2) 1～40の カード40枚から 1枚 ひく。28より 大きい カードが 出る 確率

合う 場合の数 ［　　］通り　全部の 場合の数 ［　　］通り　確率 ［　　］

(3) 1～60の カード60枚から 1枚 ひく。6の倍数でも あり 8の倍数でも ある カードが 出る 確率

合う 場合の数 ［　　］通り　全部の 場合の数 ［　　］通り　確率 ［　　］

大問2 条件が 2つ ある 確率

(1) 1～30の カード30枚から 1枚 ひく。10以上で、3の倍数である カードが 出る 確率　確率 ［　　］

(2) 1～25の カード25枚から 1枚 ひく。素数で、10以上である カードが 出る 確率　確率 ［　　］

(3) 1～20の カード20枚から 1枚 ひく。12未満で、偶数である カードが 出る 確率　確率 ［　　］

大問3 玉を 取り出す 確率

(1) 赤玉 3個、白玉 4個、青玉 5個の 袋から 玉を 1個 取り出す。青玉が 出る 確率　確率 ［　　］

(2) 赤玉 6個、白玉 9個の 袋から 玉を 1個 取り出す。赤玉が 出る 確率　確率 ［　　］

(3) 黒玉 7個、白玉 3個の 袋から 玉を 1個 取り出す。白玉が 出る 確率　確率 ［　　］

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「確率」のプリント一覧がひらきます

逆から 考える ドリル③

中2／ドリル 項目3 ③（逆向き・与え方を変える）／目標 12分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

・「確率の求め方」の 問題。くじ・玉・さいころ・硬貨は どの 結果も 同じ 程度に 起こる ものと する。
　大問1は、白玉の 個数や ある 数を 整数で 四角に 書く。
・大問2は、それぞれの 確率を 約分した 分数で 四角に 書く。
・大問3は、見出しに あう ものを 1つ ○で かこむ。

大問1 確率から 数を 求める

(1) 赤玉 3個と、白玉が 何個か 入った 袋から 玉を 1個 取り出す。赤玉が 出る 確率は $\frac{1}{5}$。白玉は 何個か

白玉 □ 個

(2) 赤玉 4個と、白玉が 何個か 入った 袋から 玉を 1個 取り出す。赤玉が 出る 確率は $\frac{2}{5}$。白玉は 何個か

白玉 □ 個

(3) 1〜40の カードから 1枚 ひく。ある 数の 倍数が 出る 確率は $\frac{3}{20}$。ある 数（2以上）は いくつか

ある 数 □

大問2 同じ 袋の 確率を 2つ 書く

(1) 赤玉 7個、白玉 5個の 袋から 玉を 1個 取り出す。

赤玉の 確率 □　白玉の 確率 □

(2) 赤玉 2個、白玉 3個、青玉 5個の 袋から 玉を 1個 取り出す。

赤玉の 確率 □　青玉の 確率 □

大問3 確率を くらべる

(1) さいころを 1個 投げる。次の ア〜ウの うち、確率が いちばん 大きい ものを ○で かこむ

ア 4以上の 目が 出る　イ 4より 大きい 目が 出る　ウ 5以下の 目が 出る

(2) 1〜24の カード24枚から 1枚 ひく。次の ア〜ウの うち、確率が いちばん 小さい ものを ○で かこむ

ア 3の倍数でも あり 4の倍数でも ある カードが 出る　イ 3の倍数の カードが 出る　ウ 4の倍数の カードが 出る

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「確率」のプリント一覧がひらきます

確率の 求め方の 答案を 直す ドリル④

中2／ドリル 項目3 ④（直す）／目標 12分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

・「確率の求め方」の 問題。くじ・玉・さいころ・硬貨は どの 結果も 同じ 程度に 起こる ものと する。確率の 答案 A〜H を 読み、「正しい」「まちがい」の どちらかを ○で かこむ。
・四角には、まちがいの 答案なら 正しい 確率（約分した 分数）を、正しい 答案なら「同じ」と 書く。

大問1 答案を 調べる

A 1〜18の カード18枚から 1枚 ひく。6の倍数の カードが 出る 確率

さくらさん「条件に 合うのは 6、12、18 の 3通り、全部で 18通りだから $\frac{1}{6}$」

正しい まちがい　　正しい答え

B 1〜48の カード48枚から 1枚 ひく。6の倍数でも あり 8の倍数でも ある カードが 出る 確率

さくらさん「6の倍数は 8通り、8の倍数は 6通り。合わせて 14通り、全部で 48通りだから $\frac{7}{24}$」

正しい まちがい　　正しい答え

C 1〜12の カード12枚から 1枚 ひく。素数の カードが 出る 確率

さくらさん「条件に 合うのは 2、3、5、7、11 の 5通り、全部で 12通りだから $\frac{5}{12}$」

正しい まちがい　　正しい答え

D 1〜20の カード20枚から 1枚 ひく。14より 大きい カードが 出る 確率

さくらさん「条件に 合うのは 15、16、17、18、19、20 の 6通り、全部で 20通りだから $\frac{3}{10}$」

正しい まちがい　　正しい答え

E 赤玉 5個、白玉 6個の 袋から 玉を 1個 取り出す。赤玉が 出る 確率

さくらさん「赤玉は 5個、ほかの 玉は 6個 だから $\frac{5}{6}$」

正しい まちがい　　正しい答え

F 1〜25の カード25枚から 1枚 ひく。5の倍数の カードが 出る 確率

さくらさん「5の倍数は 5の 1通りだけ。全部で 25通りだから $\frac{1}{25}$」

正しい まちがい　　正しい答え

G 1〜45の カード45枚から 1枚 ひく。5の倍数でも あり 9の倍数でも ある カードが 出る 確率

さくらさん「条件に 合うのは 45 の 1通り、全部で 45通りだから $\frac{1}{45}$」

正しい まちがい　　正しい答え

H さいころを 1個 投げる。5未満の 目が 出る 確率

さくらさん「『5未満』は 5も ふくめて 数えて 5通り、全部で 6通りだから $\frac{5}{6}$」

正しい まちがい　　正しい答え

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「確率」のプリント一覧がひらきます

確率の 求め方 ドリル⑤

中2／ドリル 項目3 ⑤ 定期テストの形／25点・15分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿ /25

・「確率の求め方」の 問題。くじ・玉・さいころ・硬貨は どの 結果も 同じ 程度に 起こる ものと する。 全部で 25点・15分。答えは 四角に、大問4の 説明は、自分の ことばで 枠に 書く。○は 1つ かこむ。確率は 約分した 分数で 書く。
・大問3は、「正しい」「まちがい」の どちらかを ○で かこみ、まちがいなら 正しい 答えを、正しい 答案なら「同じ」と 四角に 書く。

大問1 確率を ○で かこむ

各2点（6点）

(1) 1～30の カード30枚から 1枚 ひく。24以上の カードが 出る 確率

$\frac{1}{5}$　$\frac{7}{23}$　$\frac{7}{30}$

(2) 1～19の カード19枚から 1枚 ひく。素数の カードが 出る 確率

$\frac{8}{19}$　$\frac{9}{19}$　$\frac{8}{11}$

(3) 1～60の カード60枚から 1枚 ひく。3の倍数でも あり 4の倍数でも ある カードが 出る 確率

$\frac{7}{12}$　$\frac{1}{12}$　$\frac{1}{11}$

大問2 確率を 求める

各3点（9点）

(1) 1～35の カード35枚から 1枚 ひく。8の倍数の カードが 出る 確率

確率 ＿＿＿＿

(2) 赤玉 4個、白玉 5個、青玉 6個の 袋から 玉を 1個 取り出す。白玉が 出る 確率

確率 ＿＿＿＿

(3) 1～40の カード40枚から 1枚 ひく。20以上で、6の倍数である カードが 出る 確率

確率 ＿＿＿＿

大問3 答案を 調べて 直す

各2点（4点）

(1) 1～30の カード30枚から 1枚 ひく。4の倍数でも あり 5の倍数でも ある カードが 出る 確率
さくらさん「4の倍数は 7通り、5の倍数は 6通り。合わせて 13通り、全部で 30通りだから $\frac{13}{30}$」

正しい　まちがい

正しい答え ＿＿＿＿

(2) 1～20の カード20枚から 1枚 ひく。3の倍数の カードが 出る 確率
さくらさん「条件に 合うのは 3、6、9、12、15、18 の 6通り、全部で 20通りだから $\frac{3}{10}$」

正しい　まちがい

正しい答え ＿＿＿＿

大問4 説明

6点

赤玉 5個、白玉 7個の 袋から 玉を 1個 取り出す。赤玉が 出る 確率を、Cさんは $\frac{5}{7}$ と 求めた。
まちがいを 直し、正しい 確率と その わけを「全部」の 語を 使って 説明しなさい。

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「確率」のプリント一覧がひらきます

確率の 求め方【こたえ】

中2／解き方プリント 項目3／目標 15分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

きまり① 確率 ＝ 条件に 合う 場合の数 ÷ 全部の 場合の数（約分する。0以上 1以下）

きまり② 条件に 合う ものを 1つずつ 書き出して 数える。倍数は その 数も 入れる。1は 素数では ない

きまり③ 「以上・以下」は その 数を ふくむ。「未満・より 大きい」は ふくまない

きまり④ 「AでもBでも ある」は 両方に 当てはまる もの。分母は 全部の 数（ほかの 色の 個数では ない）

れい 1〜12の カードから 1枚 ひく。4の倍数は 4、8、12 の 3通り、全部は 12通り → $\frac{3}{12}=\frac{1}{4}$

◯ 倍数は 全部 書き出して 数える　　× 見つけた 1つだけを 数える

大問1 合う 数・全部の 数・確率

(1) **1〜15の カード15枚から 1枚 ひく。5の倍数の カードが 出る 確率**

合う 場合の数 **3** 通り　全部の 場合の数 **15** 通り　確率 **$\frac{1}{5}$**

(2) **1〜30の カード30枚から 1枚 ひく。2の倍数でも あり 5の倍数でも ある カードが 出る 確率**

合う 場合の数 **3** 通り　全部の 場合の数 **30** 通り　確率 **$\frac{1}{10}$**

大問2 確率を 求める

(1) **赤玉 4個、白玉 9個の 袋から 玉を 1個 取り出す。赤玉が 出る 確率**　確率 **$\frac{4}{13}$**

(2) **1〜11の カード11枚から 1枚 ひく。素数の カードが 出る 確率**　確率 **$\frac{5}{11}$**

(3) **1〜20の カード20枚から 1枚 ひく。6未満の カードが 出る 確率**　確率 **$\frac{1}{4}$**

大問3 答案を 調べて 直す

(1) **赤玉 3個、白玉 8個の 袋から 玉を 1個 取り出す。赤玉が 出る 確率**

さくらさん「赤玉は 3個、ほかの 玉は 8個 だから $\frac{3}{8}$」

正しい　**まちがい**　　正しい答え **$\frac{3}{11}$**

(2) **1〜20の カード20枚から 1枚 ひく。4の倍数の カードが 出る 確率**

さくらさん「条件に 合うのは 4、8、12、16、20 の 5通り、全部で 20通りだから $\frac{1}{4}$」

正しい　まちがい　　正しい答え **同じ**

丸つけのめやす／つまずきやすいところ

大問1 (1) 合う 3通り・全部 15通り → $\frac{1}{5}$ (2) 合う 3通り・全部 30通り → $\frac{1}{10}$。「でも」は 2と 5の 両方の 倍数。

大問2 (1) $\frac{4}{13}$ (2) $\frac{5}{11}$ (3) $\frac{1}{4}$。(1) 分母は 全部の 玉。(2) 1は 素数では ない。(3) 6は ふくまない。

大問3 (1)「分母を 全部の 数でなく、もう一方の 個数に した」→ 正しくは $\frac{3}{11}$。(2) は 正しい 答案（答えは「同じ」）。

別解の 扱い：確率は 約分した 分数（上下でも 斜め線でも ○。小数・百分率・約分前は × ）。場合の数は 数だけ（「通り」は あっても ○）。

確率を 選ぶ ドリル①【こたえ】

中2／ドリル 項目3 ①（選ぶ）／目標 10分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

大問1 確率を ○で かこむ

(1) 1～14の カード14枚から 1枚 ひく。7の倍数の カードが 出る 確率

$\frac{1}{14}$ $\frac{1}{7}$ $\frac{1}{6}$

(2) 1～10の カード10枚から 1枚 ひく。7以上の カードが 出る 確率

$\frac{2}{5}$ $\frac{3}{10}$ $\frac{2}{3}$

(3) 1～36の カード36枚から 1枚 ひく。3の倍数でも あり 4の倍数でも ある カードが 出る 確率

$\frac{7}{12}$ $\frac{1}{11}$ $\frac{1}{12}$

(4) 1～13の カード13枚から 1枚 ひく。素数の カードが 出る 確率

$\frac{7}{13}$ $\frac{6}{13}$ $\frac{6}{7}$

大問2 分母に なる 数を ○で かこむ

(1) 赤玉 4個、白玉 7個の 袋から 玉を 1個 取り出す。赤玉が 出る 確率を 分数で 表す。分母に なる 数は どれか

11個 4個 7個

(2) 赤玉 2個、白玉 3個、青玉 5個の 袋から 玉を 1個 取り出す。青玉が 出る 確率を 分数で 表す。分母に なる 数は どれか

5個 10個 2個

大問3 条件に 合う カードを 選ぶ

(1) 1～40の カードの うち、3の倍数でも あり 5の倍数でも ある ものを すべて 選ぶ

ア 5　　イ 9　　ウ 15

エ 20　　オ 30　　カ 35

答え **ウ、オ**

(2) 1～20の カードの うち、素数の ものを すべて 選ぶ

ア 1　　イ 2　　ウ 9

エ 11　　オ 15　　カ 17

答え **イ、エ、カ**

丸つけのめやす／つまずきやすいところ

大問1 正解は (1) $\frac{1}{7}$ (2) $\frac{2}{5}$ (3) $\frac{1}{12}$ (4) $\frac{6}{13}$。条件に 合う ものを 全部 書き出して 数え、全部の 数で わる。

大問2 正解は (1) 11個 (2) 10個。分母は 袋の 全部の 玉の 数（色の 個数を たす）。

大問3 (1) ウ、オ（3の倍数でも 5の倍数でも ある ものは 15の 倍数） (2) イ、エ、カ（1は 素数では ない）。記号の 順は ちがっても ○。

別解の 扱い：確率は 約分した 分数（上下でも 斜め線でも ○。小数・百分率・約分前は ×）。場合の数は 数だけ（「通り」は あっても ○）。

確率を 求める ドリル②【こたえ】

中2／ドリル 項目3 ②（書く）／目標 12分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

大問1 合う 数・全部の 数・確率

(1) 1～50の カード50枚から 1枚 ひく。7の倍数の カードが 出る 確率

合う 場合の数 **7** 通り　全部の 場合の数 **50** 通り　確率 **$\frac{7}{50}$**

(2) 1～40の カード40枚から 1枚 ひく。28より 大きい カードが 出る 確率

合う 場合の数 **12** 通り　全部の 場合の数 **40** 通り　確率 **$\frac{3}{10}$**

(3) 1～60の カード60枚から 1枚 ひく。6の倍数でも あり 8の倍数でも ある カードが 出る 確率

合う 場合の数 **2** 通り　全部の 場合の数 **60** 通り　確率 **$\frac{1}{30}$**

大問2 条件が 2つ ある 確率

(1) 1～30の カード30枚から 1枚 ひく。10以上で、3の倍数である カードが 出る 確率　確率 **$\frac{7}{30}$**

(2) 1～25の カード25枚から 1枚 ひく。素数で、10以上である カードが 出る 確率　確率 **$\frac{1}{5}$**

(3) 1～20の カード20枚から 1枚 ひく。12未満で、偶数である カードが 出る 確率　確率 **$\frac{1}{4}$**

大問3 玉を 取り出す 確率

(1) 赤玉 3個、白玉 4個、青玉 5個の 袋から 玉を 1個 取り出す。青玉が 出る 確率　確率 **$\frac{5}{12}$**

(2) 赤玉 6個、白玉 9個の 袋から 玉を 1個 取り出す。赤玉が 出る 確率　確率 **$\frac{2}{5}$**

(3) 黒玉 7個、白玉 3個の 袋から 玉を 1個 取り出す。白玉が 出る 確率　確率 **$\frac{3}{10}$**

丸つけのめやす／つまずきやすいところ

大問1 (1) 合う 7通り・全部 50通り → $\frac{7}{50}$ (2) 合う 12通り・全部 40通り → $\frac{3}{10}$ (3) 合う 2通り・全部 60通り → $\frac{1}{30}$。(2) の「28より 大きい」は 28を ふくまない。(3) の 6の倍数でも 8の倍数でも ある ものは 24の 倍数。

大問2 (1) $\frac{7}{30}$ (2) $\frac{1}{5}$ (3) $\frac{1}{4}$。2つの 条件を どちらも 満たす ものだけを 数える。(2) 1は 素数では ない。

大問3 (1) $\frac{5}{12}$ (2) $\frac{2}{5}$ (3) $\frac{3}{10}$。分母は 袋の 全部の 玉の 数。約分を わすれない。

別解の 扱い：確率は 約分した 分数（上下でも 斜め線でも ○。小数・百分率・約分前は ×）。場合の数は 数だけ（「通り」は あっても ○）。

逆から 考える ドリル③【こたえ】

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

中2／ドリル 項目3 ③（逆向き・与え方を変える）／目標 12分

大問1 確率から 数を 求める

(1) 赤玉 3個と、白玉が 何個か 入った 袋から 玉を 1個 取り出す。赤玉が 出る 確率は $\frac{1}{5}$。白玉は 何個か

白玉 **12** 個

(2) 赤玉 4個と、白玉が 何個か 入った 袋から 玉を 1個 取り出す。赤玉が 出る 確率は $\frac{2}{5}$。白玉は 何個か

白玉 **6** 個

(3) 1〜40の カードから 1枚 ひく。ある 数の 倍数が 出る 確率は $\frac{3}{20}$。ある 数（2以上）は いくつか

ある 数 **6**

大問2 同じ 袋の 確率を 2つ 書く

(1) 赤玉 7個、白玉 5個の 袋から 玉を 1個 取り出す。

赤玉の 確率 **$\frac{7}{12}$** 白玉の 確率 **$\frac{5}{12}$**

(2) 赤玉 2個、白玉 3個、青玉 5個の 袋から 玉を 1個 取り出す。

赤玉の 確率 **$\frac{1}{5}$** 青玉の 確率 **$\frac{1}{2}$**

大問3 確率を くらべる

(1) さいころを 1個 投げる。次の ア〜ウの うち、確率が いちばん 大きい ものを ○で かこむ

ア 4以上の 目が 出る　イ 4より 大きい 目が 出る　**ウ 5以下の 目が 出る**

(2) 1〜24の カード24枚から 1枚 ひく。次の ア〜ウの うち、確率が いちばん 小さい ものを ○で かこむ

ア 3の倍数でも あり 4の倍数でも ある カードが 出る　イ 3の倍数の カードが 出る　ウ 4の倍数の カードが 出る

丸つけのめやす／つまずきやすいところ

大問1 (1) 白玉 12個 (2) 白玉 6個 (3) ある 数は 6。(1)(2) 全部の 玉は 赤＋白。確率 ＝ 赤 ÷ 全部 から 全部の 数を 出して 赤を ひく。(3) 確率を $\frac{3}{20}=\frac{6}{40}$ と 約分前に もどすと 倍数は 6個（6、12、…、36）→ ある 数は 6。

大問2 (1) $\frac{7}{12}$、$\frac{5}{12}$ (2) $\frac{1}{5}$、$\frac{1}{2}$。分母は どちらも 全部の 玉の 数。

大問3 正解は (1) ウ 5以下の 目が 出る (2) ア 3の倍数でも あり 4の倍数でも ある カードが 出る。条件に 合う 数を 書き出して くらべる（個数が 多いほど 確率が 大きい）。

別解の 扱い：確率は 約分した 分数（上下でも 斜め線でも ○。小数・百分率・約分前は ×）。場合の数は 数だけ（「通り」は あっても ○）。

確率の 求め方の 答案を 直す ドリル④【こたえ】

中2／ドリル 項目3 ④（直す）／目標 12分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

大問1 答案を 調べる

A　1～18の カード18枚から 1枚 ひく。6の倍数の カードが 出る 確率

さくらさん「条件に 合うのは 6、12、18 の 3通り、全部で 18通りだから $\frac{1}{6}$」

（正しい） まちがい　　正しい答え **同じ**

B　1～48の カード48枚から 1枚 ひく。6の倍数でも あり 8の倍数でも ある カードが 出る 確率

さくらさん「6の倍数は 8通り、8の倍数は 6通り。合わせて 14通り、全部で 48通りだから $\frac{7}{24}$」

正しい （まちがい）　　正しい答え **$\frac{1}{24}$**

C　1～12の カード12枚から 1枚 ひく。素数の カードが 出る 確率

さくらさん「条件に 合うのは 2、3、5、7、11 の 5通り、全部で 12通りだから $\frac{5}{12}$」

（正しい） まちがい　　正しい答え **同じ**

D　1～20の カード20枚から 1枚 ひく。14より 大きい カードが 出る 確率

さくらさん「条件に 合うのは 15、16、17、18、19、20 の 6通り、全部で 20通りだから $\frac{3}{10}$」

（正しい） まちがい　　正しい答え **同じ**

E　赤玉 5個、白玉 6個の 袋から 玉を 1個 取り出す。赤玉が 出る 確率

さくらさん「赤玉は 5個、ほかの 玉は 6個 だから $\frac{5}{6}$」

正しい （まちがい）　　正しい答え **$\frac{5}{11}$**

F　1～25の カード25枚から 1枚 ひく。5の倍数の カードが 出る 確率

さくらさん「5の倍数は 5の 1通りだけ。全部で 25通りだから $\frac{1}{25}$」

正しい （まちがい）　　正しい答え **$\frac{1}{5}$**

G　1～45の カード45枚から 1枚 ひく。5の倍数でも あり 9の倍数でも ある カードが 出る 確率

さくらさん「条件に 合うのは 45 の 1通り、全部で 45通りだから $\frac{1}{45}$」

（正しい） まちがい　　正しい答え **同じ**

H　さいころを 1個 投げる。5未満の 目が 出る 確率

さくらさん「『5未満』は 5も ふくめて 数えて 5通り、全部で 6通りだから $\frac{5}{6}$」

正しい （まちがい）　　正しい答え **$\frac{2}{3}$**

丸つけのめやす／つまずきやすいところ

B「『でも』を たし算」→ 正しくは $\frac{1}{24}$ ／ E「分母が 全部で ない」→ 正しくは $\frac{5}{11}$ ／ F「倍数の 数え漏れ」→ 正しくは $\frac{1}{5}$ ／ H「境目の 数」→ 正しくは $\frac{2}{3}$。A·C·D·G は 正しい 答案（答えは「同じ」）。

別解の 扱い：確率は 約分した 分数（上下でも 斜め線でも ○。小数·百分率·約分前は ×）。場合の数は 数だけ（「通り」は あっても ○）。

確率の 求め方 ドリル⑤【こたえ】

中2／ドリル 項目3 ⑤ 定期テストの形／25点・15分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿ /25

大問1 確率を ○で かこむ

各2点（6点）

(1) 1〜30の カード30枚から 1枚 ひく。24以上の カードが 出る 確率

$\frac{1}{5}$　$\frac{7}{23}$　**$\frac{7}{30}$**

(2) 1〜19の カード19枚から 1枚 ひく。素数の カードが 出る 確率

$\frac{8}{19}$　$\frac{9}{19}$　$\frac{8}{11}$

(3) 1〜60の カード60枚から 1枚 ひく。3の倍数でも あり 4の倍数でも ある カードが 出る 確率

$\frac{7}{12}$　**$\frac{1}{12}$**　$\frac{1}{11}$

大問2 確率を 求める

各3点（9点）

(1) 1〜35の カード35枚から 1枚 ひく。8の倍数の カードが 出る 確率

確率 **$\frac{4}{35}$**

(2) 赤玉 4個、白玉 5個、青玉 6個の 袋から 玉を 1個 取り出す。白玉が 出る 確率

確率 **$\frac{1}{3}$**

(3) 1〜40の カード40枚から 1枚 ひく。20以上で、6の倍数である カードが 出る 確率

確率 **$\frac{3}{40}$**

大問3 答案を 調べて 直す

各2点（4点）

(1) 1〜30の カード30枚から 1枚 ひく。4の倍数でも あり 5の倍数でも ある カードが 出る 確率

さくらさん「4の倍数は 7通り、5の倍数は 6通り。合わせて 13通り、全部で 30通りだから $\frac{13}{30}$」

正しい　**まちがい**

正しい答え **$\frac{1}{30}$**

(2) 1〜20の カード20枚から 1枚 ひく。3の倍数の カードが 出る 確率

さくらさん「条件に 合うのは 3、6、9、12、15、18 の 6通り、全部で 20通りだから $\frac{3}{10}$」

正しい　まちがい

正しい答え **同じ**

大問4 説明

6点

赤玉 5個、白玉 7個の 袋から 玉を 1個 取り出す。赤玉が 出る 確率を、Cさんは $\frac{5}{7}$ と 求めた。

まちがいを 直し、正しい 確率と その わけを「全部」の 語を 使って 説明しなさい。

確率の 分母は、袋の 全部の 玉の 数。

全部は 5＋7＝12個、赤玉は 5個だから、確率は 12分の5。

丸つけのめやす／つまずきやすいところ

大問1 正解は (1) $\frac{7}{30}$ (2) $\frac{8}{19}$ (3) $\frac{1}{12}$。大問2 (1) $\frac{4}{35}$ (2) $\frac{1}{3}$ (3) $\frac{3}{40}$。

大問3 (1)「『でも』を 2つの 倍数の 個数の たし算に した」→ 正しくは $\frac{1}{30}$。(2) は 正しい 答案（答えは「同じ」）。

大問4 分母は 全部の 玉の 数（5＋7＝12個）、赤玉は 5個だから $\frac{5}{12}$。「全部」の 語で 説明できて いれば 6点（2点ずつ：全部の 数 12個／正しい 確率／分母の わけ）。全部の 数と 確率が 正しければ 4点。

別解の 扱い：確率は 約分した 分数（上下でも 斜め線でも ○。小数・百分率・約分前は × ）。場合の数は 数だけ（「通り」は あっても ○）。